

令和2年度 第66回全日本中学校通信陸上滋賀大会実施要項

1. 大会名 令和2年度 第66回全日本中学校通信陸上滋賀大会 兼 滋賀県U16陸上競技大会
2. 主催 (一財) 滋賀陸上競技協会
3. 主管 (一財) 滋賀陸上競技協会
4. 期 日 令和2年 8月 9日・10日 (日・月)
5. 場 所 皇子山総合運動公園 陸上競技場
6. 種 目 (男) 1年 100m、2年 100m、3年 100m、
共通 200m、400m、800m、1500m、110mH、4×100m
走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投、四種競技
(U16種目) 三段跳、円盤投
(女) 1年 100m、2年 100m、3年 100m
共通 200m、800m、1500m、100mH、4×100m
走高跳、走幅跳、砲丸投、四種競技
(U16種目) 円盤投
7. 参加規定 (3年)・一人1種目とする。(通信陸上参加標準記録の突破の有無に関わらず)
 - ・U16種目である三段跳、円盤投については、夏季総体参加標準記録の突破の有無に関わらず出場することができる。(2年)・一人1種目とする。(下記の参加規定を満たしている者のみ)
 - ・2年 100m は各校1名とする (ただし、昨年度の公認記録において、2年 100m 通信陸上参加標準記録 (男:12" 54、女:13" 94) を突破している場合は複数名参加することができる。複数名参加する場合は、全員が突破していること。)
 - ・共通種目については、昨年度の公認記録において通信陸上参加標準記録を突破している場合のみ参加することができる。
 - ・U16種目である三段跳、円盤投については、昨年度の公認記録において夏季総体参加標準記録を突破している場合のみ参加することができる。(1年)・一人1種目とする。(下記の参加規定を満たしている者のみ)
 - ・1年 100m は各校1名とする。(ただし、小学校の大会に参加して公認記録で通信参加標準記録を突破している場合は複数名参加することができる。複数名参加する場合は、全員が突破していること。また、突破している記録がわかる記録一覧等を必ず同封したうえで申し込むこと。)
 - ・共通種目については、小学校の大会に参加して公認記録で通信参加標準記録突破している場合のみ参加することができる。(ただし、突破している記録がわかる記録一覧等を必ず同封したうえで申し込むこと。)

(共通)・4×100m は各校1チームとする。(4×100m は共通とし、低学年4×100m は行わない。)
参加選手については学年を問わない。

8. 申し込み 所定の申込用紙、様式1(申込一覧表)・様式2(個人・リレー申込票)・様式3(各校テント設置エリア申込書)を、7月21日(火)必着で下記のところまで申し込むこと。(電話・FAXによる申し込みは受け付けない)

参加費は一人300円とし、大会当日の朝の受付で支払うこと。

申込先： 〒520-0105 大津市下阪本六丁目38番26号 大津市立日吉中学校内 西田 雄一 宛 TEL：077-578-0056 FAX：077-578-1302

プログラム編成会議については、7月23日(木)9:30より、守山市立守山北中学校にて行う。

9. 大会の実施判断について

ア. 日本陸上競技連盟の設けた競技会開催の前提条件を満たしていること

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 緊急事態宣言の解除<ol style="list-style-type: none">①移動制限の解除②不要不急の外出自粛の解除③店舗営業自粛の解除④学校において部活動が認められている2. 競技会開催を管轄する自治体からイベントの開催が認められている3. 医療機関に新型コロナウイルス感染症患者受け入れ対応の余裕がある状態である
(医療体制および一般診療・救急診療体制に問題ない)4. 競技会に関わる全ての人(審判員・競技者・コーチなど)の健康状態の管理体制を整える(開催1週間前の体調報告・検温の義務、および終了後2週間の体調管理・検温の義務)5. 陸上競技活動再開についてのガイダンス「競技会開催について」に沿った競技会運営をする |
|---|

イ. 大会開催有無の最終決定日を7月30日(木)とする。

(最終決定日に前提条件を満たしていない場合や、その他の事情により開催できない場合は「中止」とする。)

10. 大会運営について

ア. 原則、無観客とする。参加者については競技者、審判、顧問のみとする。また、補助員は最小限とする。(ただし、中学3年生の保護者に限り2日間のうち1日のみ観戦、応援を許可する。100mゴール側芝生スタンドの一部を開放し、その場所のみの観戦とする。また、観戦場所の滞在は1時間程度とする。)

イ. 競技者に対し大会1週間前からの検温を義務付け、指定の健康管理カードを記入すること。保護者の承諾の意味も含め、保護者氏名欄に保護者自筆のサインを書き入れること。記入したカードは大会当日、各校の担当者(顧問等)に提出しチェックを受けること。不備のある選手は出場できない。

健康管理カードは各校の担当者(顧問等)が大会中保管すること。担当者(顧問等)は健康

管理カードを回収したあとチェックシートを記入し、チェックシートを大会当日、大会受付に提出すること。また、体調不良等の際に速やかに健康管理カードを提出できるよう管理しておくこと。

また、不確かな競技者がいた場合は、その場で検温を実施し、状況により許可しないこともある。(不確かな競技者とは、一見して体調が悪そうに見える、顔がほてっている、咳、鼻水の症状(風邪の症状)が見られるなど。)

- ウ. 審判、顧問、補助員についても「健康管理カード」を記入して提出すること。(大会2週間前から、大会終了2週間後までとする。また、大会終了後2週間以内に発熱などの症状があった場合は、主催者に連絡する。)
- エ. テント設置については、大会開催前までに各校より希望をとった上で、主催者が指定した場所に設置すること。2日間とも同じ設置場所とする。
- オ. 主催者で手洗い場やトイレに消毒液を準備するので、こまめに手洗いを行うこと。
- カ. 咳エチケットや飛沫防止のため、審判や顧問、補助員は常時マスクを着用する。競技者は競技中やウォーミングアップ時以外はマスクを着用する。
- キ. 更衣室については、密集を防ぐため入場制限を行う場合がある。(シャワールームの使用は禁止する。)
- ク. ゴミは持ち帰りとする。
- ケ. 競技終了後、すべての箇所や競技用機材等を消毒する。
- コ. 発熱や咳、倦怠感、咽頭痛などがみられる場合は、競技者は出場することはできない。
- サ. 声を出しての応援、集団での応援は行うことはできない。

11. その他
- ア. 参加選手については申込〆切日までに、各校で必ず「日本陸連登録」を完了しておくこと。
 - イ. 電気計時で行うため、主催者が準備する腰ナンバーカードを右腰やや後方につけること。
 - ウ. 男 110mH 高さ 91.4cm、13m72 - 9m14 - 14m02
女 100mH 高さ 76.2cm、13m00 - 8m00 - 15m00 とする。
 - エ. 男砲丸投は 5.0kg、男四種砲丸投は 4.0kg、女砲丸投と女四種砲丸投は 2.721kg とする。
男円盤投は 1.5kg、女円盤投は 1.0kg とする。